

ISSN 2185-1921

NICHIKO Journal

日医工
ジャーナル

日本における最新の
医療機器情報と
トレンドを伝える

Vol.50 No.427

2024.2-3

美代 賢吾 氏
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
医療情報基盤センター(CMII) センター長

インタビュー

日本における医療DXの 現状と課題、そして展望

～病院同士が連携できる医療データの利活用が鍵～

美代 賢吾 氏

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
医療情報基盤センター(CMII) センター長

リクルート座談会

医療機器業界が 優秀な人材を獲得するには？ (前編)



会誌 「日医工ジャーナル」
Vol.50 No.427 (年4回発行)
発行日 2024年3月31日
発行所 一般社団法人 日本医療機器工業会
〒113-0033 東京都文京区本郷3-39-15
電話 03-3816-5575 (代)
FAX 03-3816-5576
編集制作 株式会社デュナミス
広報企画委員会
管理理事 林正晃
委員長 久保美隆
副委員長 片岡佳奈子
委員 田代光正 穴田輝彦 樋口久人
佐久間太郎
定価 1,100円 (税込価格) (会員無料)

[巻頭言]

あらためて想う大切な「コト・ゴト」

— 広視野で見て、深掘りして考える! — 02

松本 謙一 一般社団法人 日本医療機器工業会 理事長

[インタビュー]

日本における医療DXの現状と課題、そして展望

~病院同士が連携できる医療データの利活用が鍵~ 03

美代 賢吾 氏

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター / 医療情報基盤センター (CMII) センター長

[リクルート座談会]

医療機器業界が優秀な人材を獲得するには? (前編) 07

和田 賢治 氏

一般社団法人 日本医療機器産業連合会 産業政策室 幹事 / 魅力発信部会 主査
株式会社 日立製作所 ヘルスケア事業本部 経営企画部 渉外担当 部長代理

相宮 直紀 氏

公益財団法人 医療機器センター 医機なび担当 主任

荒船 龍彦 氏

東京電機大学 理工学部 電子工学系 教授 / 博士 (科学)

大西 信也 氏

ユフ精器 株式会社 総務部 人事課 / 経理課 マネージャー

佐久間 太郎 氏

第一医科 株式会社 管理支援本部 総務課

レポート / 第4回医療用・介護用ロボット研究会 (最終回)

手術用ロボットに関する開発ガイドライン・国際規格等安全基準 11

鎮西 清行 氏

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 健康工学研究部門 首席研究員
神戸大学 国際がん医療・研究センター 客員教授

日医工主催

酸化エチレンの使用・排出実態及び排出抑制対策勉強会 14

[シリーズ] 日本の医療機器業界で働く外国人社員に聞く 第4回

電子ペーパーから医療機器への転向

開発は変わらず前向きな姿勢で 15

オリンパスメディカルシステムズ株式会社

Danilo Legaspi (レガスピ・ダニロ) さん

デザインV&V エンジニアリング2 V&V 効率化推進 シニアプロダクトエンジニア

[シリーズ] 日医工創立50周年を迎えるに当たって

日医工委員会活動レポート 19

[最先端医療機器を探る]

TreMdevice トレンデバイス

AQUABEAM ロボットシステム

ウォータージェットで前立腺の切除を行う完全自動のロボット手術装置 21

プロセプト・バイオロボテックス株式会社

会員情報 / 読者の声 / 編集後記 22



シンボルマークについて

最初の文字「J」と最後の文字「I」に位置する二つの球体は、最初に行われる「開発」から機器の性能維持に不可欠な最後の「メンテナンス」にいたるまでの全工程を意味している。そしてその二つの球を、無限の可能性を記す「∞」で結び、当工業会の視野の大きさ、工業会会員の幅の広さ、さらに医療機器産業の限らない希望を示している。色は積極的な活動を象徴するレッド、そして清潔感と調和のとれた理性を象徴するグリーン。それを全体的に結びつけることで、工業会会員同士の連携や相乗効果も表現している。